

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	出産育児一時金及び葬祭費支給事業				事務事業コード	01804	
部名	健康づくり部	課名	保険年金課	係名	国民健康保険係	部課コード	040500

1. 事業概要

総合計画コード	2421				
事業年度	年度	～	H	年度	事業類型
法令等の義務付け	<input checked="" type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業
めざす目的成果	出産育児一時金及び葬祭費を支給することにより、国民健康保険被保険者の経済的負担が軽減され、生活の安定が図られている。				
事業内容	被保険者からの申請に基づき、出産育児一時金及び葬祭費を支給する。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 被保険者からの申請に基づき、出産育児一時金420,000円、葬祭費50,000円を支給する。出産育児一時金の直接払いの支払についての一部を国民健康保険団体連合会に委託している。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		被保険者からの申請に基づき、出産育児一時金及び葬祭費を支給を行った。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]～[ホ]		75,748	67,429	71,034	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他	45,312	39,435	42,000	
		[ホ]一般財源	30,436	27,994	29,034	
	b 人件費	2,565	6,229	5,130		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	78,313	73,658	76,164		
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.35 人	0.85 人	0.70 人	
		一般職非常勤職員等(時間)	0 時間	0 時間	0 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		委託料 32千円(審査支払手数料) 負担金、補助及び交付金 出産育児一時金 63,000千円、葬祭費 8,000千円 基金積立金 2千円(出産費資金貸付積立金)				
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	①	出産育児一時金申請件数	件	150	150	150
				(150)	(—)	(—)
動	②	葬祭費申請件数	件	170	170	170
				(160)	(—)	(—)
成	①	出産育児一時金の支払率(支払件数/申請件数)	%	100	100	100
				(100)	(—)	(—)
果	②	葬祭費の支払率(支払件数/申請件数)	%	100	100	100
				(100)	(—)	(—)

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 法定任意給付のため、条例及び規則に基づき出産育児一時金または葬祭費の支給するため、本事業の必要性が高い。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 成果の目標である支払率について、被保険者からの申請に対して適正な支給を100%できたことから、本事業は概ね達成することができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 出産や葬祭費の支給制度について、様々な立場に配慮しながら周知した。 参加と協働: 被保険者からの意見等があった場合には、真摯に耳を傾けた。 経営的な視点: 被保険者等からの請求について、適正な審査等を行い支払った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 広報あさか及びホームページなどで周知するとともに、法令等に基づく申請に対する支給業務を適正に実施しているため、見直しの余地はないものとする。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	法令の改正等を注視しながら、広報あさか及びホームページなどで周知するとともに、申請に対する支給について適正に実施するため、今後においても継続して行う。		